
身近に生息している珍獣たち < 1 >

白い黒猫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

身近に生息している珍獣たち<1>

【Nコード】

N8668Y

【作者名】

白い黒猫

【あらすじ】

身近に生息しているものの、意外に知られていない閑古鳥の生態と、その仲間、混合されがちな生物について語りたいと思います。今回は閑古鳥とその仲間達を中心に紹介していきます。と思います。ところで、コチラジャンルが良くわかりません。どなたかコレというのを教えていただけたら嬉しいです。

閑古鳥（前書き）

皆様の身近にいなながら、意外に生態を知られてない動物をここで紹介していきたいと思えます。

閑古鳥

> i 3 5 7 9 2 — 1 6 0 3 <

コチラの鳥は、借金鳥科の亜種。流行らないお店・テーマパーク等に生息しています。孤独にめっぽう強いけれど、雑踏を極端に嫌います。性格は一般的に穏やかでマイペース。空気が読めないの
で、空を飛ばません。成鳥になると体長210cmにもなり、何を
するわけでもなくただボーと立っています。天敵は招き猫で特
に白い右手をあげている招き猫を嫌っています。

一見無害な鳥に見えますが、作者の白い黒猫はこの鳥の所為で一
回仕事を失ってしています。それだけに商売をしている人間にとつて
は最悪な生物です。居座られる前に対策を立てましょう。

借金鳥（前書き）

どちらかというと、仲間的な存在の鳥

借金鳥

> i35794 — 1603 <

借金鳥は正確は、借金鳥科回収属借金鳥。

気性が荒く、金にうるさいのが特徴。性質もかなりネチツこく、組織行動を好みます。種類によって、タトウーとよばれる美しい文様が 背中についているものもいます。そのタトウーと呼ばれる文様のある鳥は人目のつく場所での水浴びは何故かできません。

家等に巣を作られると、人生そのものを狂わせてしまう危険があり、かなり厄介なので、早急に 対策が必要ですが、一人で解決しようと思わずに専門の機関に相談するようにしたほうが良いです。成鳥になると体長350cmにもなります。

場所鳥（前書き）

一見似ているけれど、まったく違う鳥

場所鳥

> i36047 — 1603 <

ボーとしている事が多い事で、閑古鳥の仲間と勘違いされていますが、コチラは相撲鳥科の鳥です。

夜の寒さにも耐えるために、脂肪が多く、また座りの良い形状をしています。

花見の季節、昼間の公園等に出現します。最近では人気商品の販売日前の店舗にも出沒します。

レジャーシートや新聞紙などで巣を作るのが特徴です。

気は優しく、かなり忍耐強いのが特徴。ただし縄張り意識が非常に強く、縄張りを侵すものにたいしては、厳しい態度をとってくるので、不用意に刺激しないようにしましょう。

ねずみ鳥(前書き)

ハッキリ言って、別の鳥。

ねずみ鳥

> i 3 6 1 0 5 — 1 6 0 3 <

閑古鳥の仲間と間違えられがちですが、まったくの別種です。

鳥には珍しい大きい耳が特徴で、それによって目の前を走る獲物のデーターを鋭く分析できます。

狩を得意とする鳥で、その方法も面白く、道路の脇に巣を作つ待機し獲物が通り過ぎるのを待っています。必要以上にスピードを出して走っている動物を獲物としています。獲物を見つけると背中赤灯を点滅させ、奇声をあげ威嚇しながら狩を行います。この鳥に追いかけるのは怖いですが、追いかけられたら素直に捕まってお下さい。でないと何処までも追いかけてきます。

やき鳥(前書き)

見た目は似ているようで、似ていないような鳥

やき鳥

> i36157 — 1603 <

閑古鳥形は似ている為に間違えられますが、コチラはおつまみ科の鳥です。

広く日本人から愛されてきた鳥で、お酒の席等にさりげなく登場してきます。高温の焼け付くような、超熱帯で成長します。炭の上に巣を作ります。特に備長炭の上で育ったやき鳥は、もつとも素敵だと言われます。

艶やかな照りが特徴のタレ焼きと、あっさりした素朴さが特徴の塩焼きの2種類がいます。どちらにしても、なんとも香ばしい素敵な香りがします。

ちなみに、白い黒猫は塩焼きの方が好みで、主人はタレが好きです。

招き猫（前書き）

『天敵』と書いて『とも』とは読みません

招き猫

> i 3 6 2 9 4 — 1 6 0 3 <

『閑古鳥の天敵』正しくは招福猫児といます。

元々は豪徳寺で飼われていたタマという名の猫です。荒れ果てた古寺でしかなかった、豪徳寺を見事 復興させた実績を買われ招福猫児となったとされています。

招き猫の由来は諸説ありますが、『夢枕で愛猫が猫の形の置物を作ったら儲かりまっせ!』と囁いたことからという今戸神社説、戦でボロボロになった太田道灌を自性院に猫が招いたからとされる自性院説など色々あり、本当の所はよく分かっていません。

左前足を挙げることによって人を招き、右前足を 挙げることによって金と幸福を招く事が出来る。色は白・三毛・黒・金の3種類がある。白と三毛は人を、黒は健康な生活を、金はお金を招くのを得意としている。

彦根城にいる白いあのマスコットもこの猫さんもその1匹です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8668y/>

身近に生息している珍獣たち < 1 >

2011年12月3日23時52分発行